

美濃加茂市における

フェロシリト問題について

近年各地で社会問題となっている
フェロシリトについて、
その概要と市内の状況を
お知らせします。

市内の事例

- (1) 経緯
- 17年6月 加茂野町地内で事務所建設工事に伴う造成用土砂にフェロシリト約58トンが使用(混入)されていることが判明。同月現場から全量撤去され、翌7月に石原産業㈱四日市工場に全量回収
 - 18年1月 市内牧野地内および蜂屋地内に保管してある改良土にフェロシリトが混入されていることが新たに判明
 - 牧野地内 フェロシリト約370トンを含む(混入)改良土約11,700立方メートル
 - 蜂屋地内 フェロシリト約180トンを含む(混入)改良土約2,300立方メートル



- (2) 環境調査
- 1月 岐阜県がフェロシリト混入改良土と下流域河川水を採取して検査機関で放射線などを測定しました。

○土壤については、六価クロム、フッ素およびホウ素が基準を超えて検出されました。

牧野地内 六価クロム(環境基準の4.2倍)、フッ素(同3倍)、ホウ素(同3.4倍)

蜂屋地内 フッ素(環境基準の約1.6倍)、ホウ素(同4.4倍)

○河川の水質については、環境基準に適合しており、放射線についても自然界と同等の検査結果が出ました。

なお、2月に行いました両地内の地下水の水質検査については、調査件数計115件全てについて、六価クロム、フッ素、ホウ素のいずれも環境基準に適合していました。

現在、保管場所の隣接土地(両地内計17筆)の土壤を採取して上記3項目について検査中です。

参考 環境基準を超えた物質について

- (1) 六価クロムは、クロムメッキなどに広く使われており、溶液に触れることにより、顔などに発赤、発疹(ほっしん)が起り、炎症が生じることがあります。
- (2) フッ素は、金属などの表面加工に使われていますが、自然界にも広く存在しています。大量に摂取することにより、斑状歯になります。大量に摂取することで、自然界にも広く存在しています。大量に摂取する 것입니다。
- (3) ホウ素は、ガラス繊維の原料などに使われていますが、自然界にも広く存在しています。大量に摂取する

環境課 内線304

市

3月、岐阜県および石原産業は、「フェロシリトの早期撤去に関する意見書」を可決し提出しました。

また、石原産業に対しても、3月、岐阜県および石原産業は、「フェロシリトの撤去に関する申入書」により、早期撤去を強く申し入れました。

市議会

3月、岐阜県に対する「フェロシリトの早期撤去に関する意見書」を可決し提出しました。

市議会では、市民の皆さんや周辺の皆さんの不安を除くために、以下の文書を県と石原産業に手渡し、早期解決を申し込みました。

5 市および市議会の対応

関係事業者により、牧野、蜂屋両地内いすれもフェロシリト混入改良土をビニールシートで覆い飛散流出防止を図ることで、地元説明会での要望などに基づき排水対策や安全措置が施されています。また、保管現場の状況については、行政も継続して監視活動を実施しています。

4 保管現場の状況

説明をするとともに、地元の皆さんのが意見やご要望を伺いました。

重慶認定製品の製造工程とは異なる工程で不正に製造されていたことが判明しました。県は製造、流通および使用状況の調査結果などからフェロシリトは産業廃棄物であると判断し、廃棄物処理法に基づき11月に石原産業に対し全量撤去を内容とする措置命令を発出

また、10月には、フェロシリトが三重県認定製品の製造工程とは異なる工程で不正に製造されたことが判明しました。県は製造、流通および使用状況の調査結果などからフェロシリトは産業廃棄物であると判断し、廃棄物処理法に基づき11月に石原産業に対し全量撤去を内容とする措置命令を発出

2 問題の経緯

現在は、製造・販売ともに中止されています。

現在は、製造・販売ともに中止されています。

石原産業(以下、石原産業)が開発した粘土質の土壤埋め戻し材で、主な原料は、白色塗料(自動車や冷蔵庫などの塗装)や化粧品など幅広い用途がある酸化チタンの製造工程で出る硫酸廃液を中和処理したもの。主成分は、酸化鉄と石こうであり、微量の放射性物質が含まれています。

1 フェロシリトとは

しました。

県内では、当撤去命令対象が9カ所

あります。今年2月28日の撤去期限

時点での撤去が完了したのは3カ所に止まっています。(岐阜市および撤去命

令発出時点で使用が判明されていない

かつた美濃加茂市牧野・蜂屋地内の事

例を除く)

今回の問題が判明したことにより、2月以降、牧野、蜂屋両地内で地元説明会を開催し、県および市、関係業者が今後の経緯と環境調査の実施について状況

の実施について状況

の実施